

データ収集用ソフト (YSDC)

取扱説明書

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要なときにお読みください。

はじめに

この度は、データ収集用ソフト(YSDC)をダウンロードしていただき誠にありがとうございます。はかりの計量結果を通信出力が可能な製品と接続することで、パソコンに計量した結果を表示・保存が可能なアプリケーションソフトです。

計測データ収集に発生するデータの取りこぼしに関して保証はできかねますので、計測データがソフトに取り込まれていることをご確認の上、アプリケーションソフトをご使用いただきますようお願い申し上げます。

尚、検定品をご購入いただいた後に通信機能を追加する場合は、修理検定を受けていただく必要がありますので、ご購入の販売店へご連絡をお願いいたします。

目次

1 章	ご使用前の準備について	2
1-1.	概要	2
1-2.	パソコン推奨環境	2
1-3.	ご使用前の準備	2
1-4.	通信ポートの確認	4
2 章	データ収集ソフトの使い方	6
2-1.	初期設定	6
2-2.	初期画面	7
2-3.	通信データ受信の画面	8
2-4.	受信データ項目設定（データ項目選択ウインド）	9
3 章	受信データのファイル出力	11
3-1.	CSV ファイル出力	11
3-2.	受信データの消去	13
4 章	エラー表示	14

1 章 ご使用前の準備について

1-1. 概要

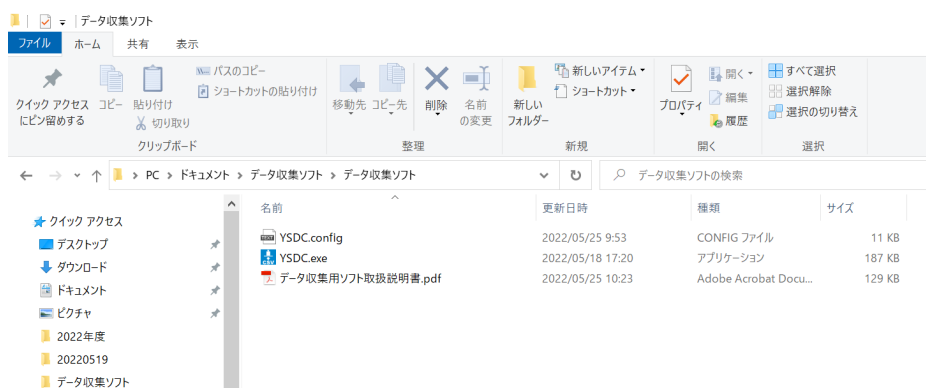
- 1) 本ソフトは、1 台のはかりの計量データを収集するものです。
- 2) はかりからの計量データ(正味量、総量、風袋、日付、時刻等)を使用されている製品に組み込まれた通信出力 (RS232C、Bluetooth、USB) より受信します。
- 3) 収集したデータをエクセル等で編集可能な CSV 形式で保存できます。

1-2. パソコン推奨環境

動作確認 OS	: Windows7、Windows10
使用メモリ	: 50MB
ディスプレイサイズ	: 800×600 ドット以上

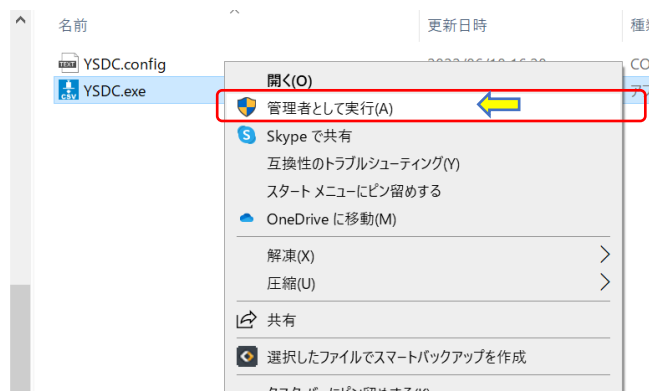
1-3. ご使用前の準備

ダウンロードした圧縮ファイルは解凍してご使用ください。



実行ファイルの“YSDC.exe”と情報ファイルの“YSDC.config”ファイルは、同じフォルダに入れてください。

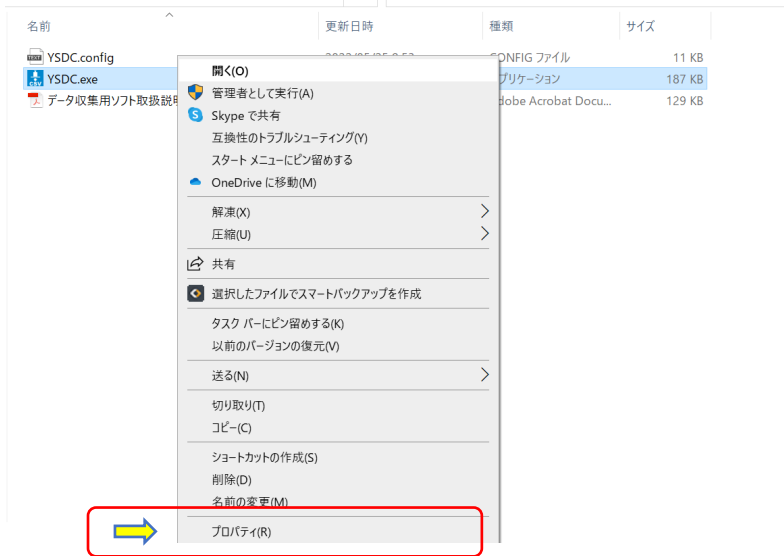
管理権限がないフォルダ（例 C ドライブの直下）に圧縮ファイルを解凍すると受信項目等の設定変更ができませんので、管理権限のあるフォルダに移動するか“管理者として実行”してください。



1 章 ご使用前の準備について

ファイルをパソコンに保存した際に、セキュリティブロックが動作する場合があります。その場合、“YSDC.exe”のプロパティを開き、次のようにセキュリティブロックを解除してください。

①ファイル名を左クリックし、「プロパティ」を選択します。



②「全般」タブのセキュリティ「ブロック解除」をクリックし、「OK」をクリックしてください。



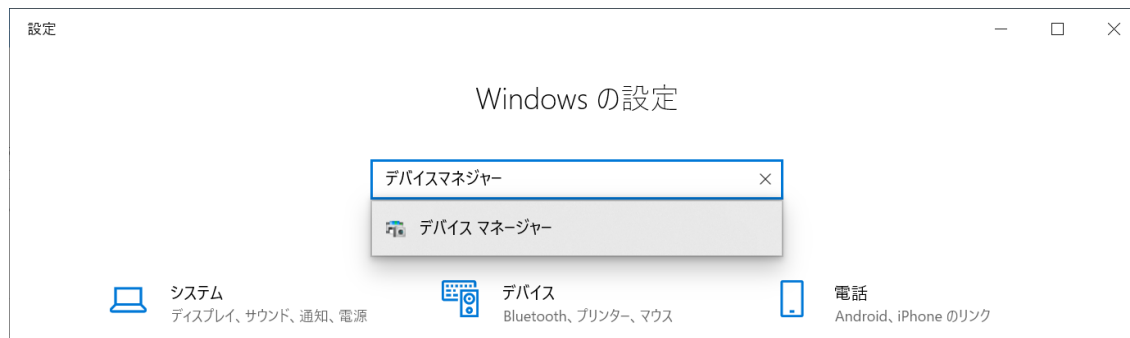
1-4. 通信ポートの確認

パソコンに接続する通信ポートの確認方法は以下のとおりです。尚、通信用ドライバのインストールは、使用されるデバイスのインストール方法をご確認ください。

※お使いのパソコン環境によって、表示画面および操作が異なります。以下では Windows10 を例に説明しています。

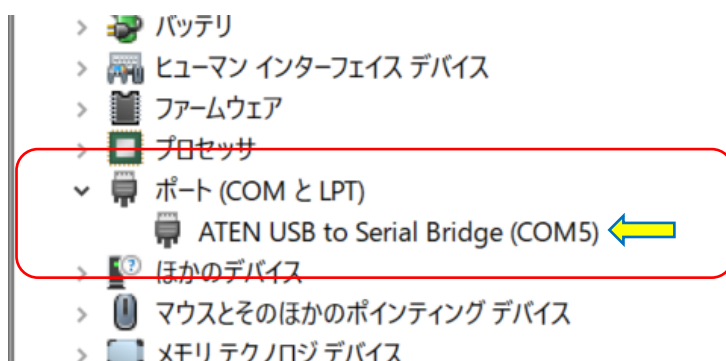
例)RS232C の場合

- ① Windows の「設定」を開いて「デバイスマネージャー」を実行します。



- ② デバイスマネージャーの画面で「ポート(COM と LPT)」をクリックして、使用できる COM ポート番号を確認します。

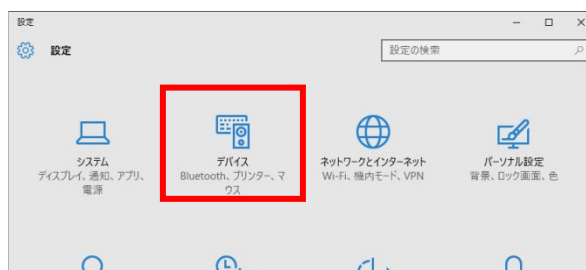
以下の場合 COM5 が有効となっています。



例)Bluetooth の場合

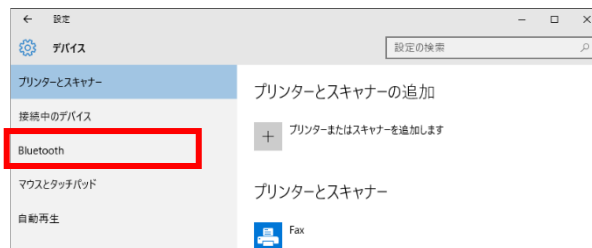
- ① Windows の「設定」を開いて「デバイスマネージャー」を実行します。

- ② 「デバイス」を選択します。



③ 「Bluetooth」を選択します。

周辺にある Bluetooth™デバイスを検索する状態になります。



※ Bluetooth の表示が無い場合は、パソコンに Bluetooth™機能が搭載していない可能性があります。
パソコンに Bluetooth™機能が無い場合は、Bluetooth™アダプタなどをご用意ください。

④ 「ペアリング」をクリックします。

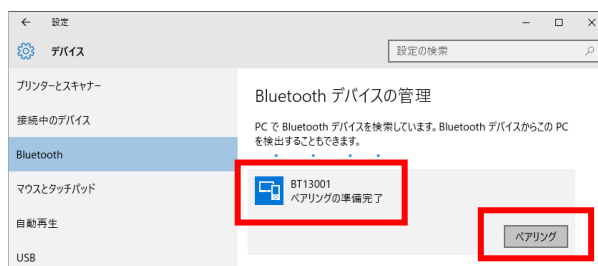
大和製品に搭載されている Bluetooth™デバイスを検出すると、画面にデバイス名が表示されますので、ペアリングを実行します。デバイス名は、製品にシールで表記している番号と同じものになります。詳しくは製品の Bluetooth 通信取扱説明書をご確認ください。

「接続済み」になれば完了です。

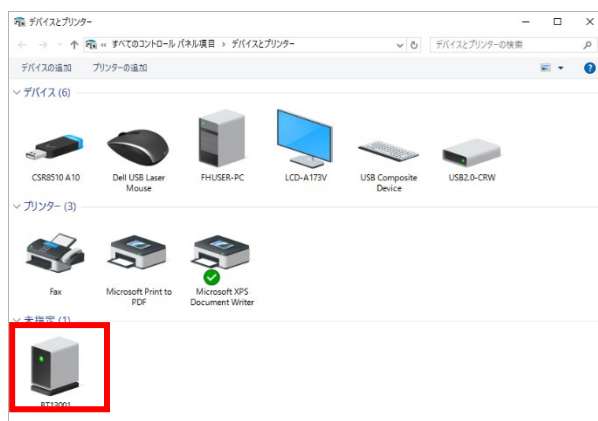


⑤ COM ポートを確認します。

「プリンタとスキャナー」をクリックし、画面下部の「デバイスとプリンタ」をクリックします。



⑥ 大和製品に搭載されている Bluetooth™デバイス名が表示されますので、左クリックで表示されるメニューからプロパティをクリックします。



⑦ 「サービス」タブを選択し、接続されている COM ポートを確認します。

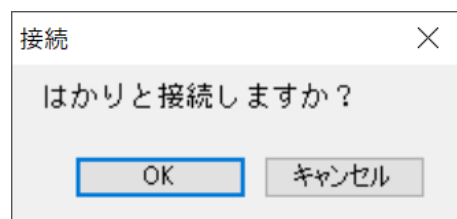


2章 データ収集ソフトの使い方

2-1. 初期設定

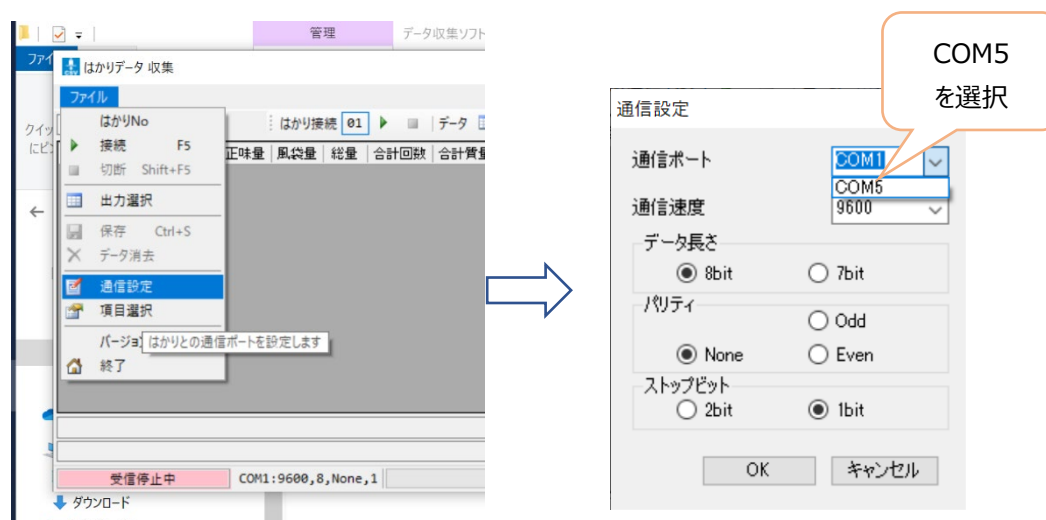
通信ポートの設定

①“YSDC. exe”を実行するとはかりとの接続確認表示になりますので、「キャンセル」をクリックしてください。



②メニューバーより「ファイル」→「通信設定」をクリックして通信ポートを設定してください。今回は COM5 を設定します。

③通信速度・データ長さ・パリティ・ストップビットをはかりの設定に合わせて設定してください。

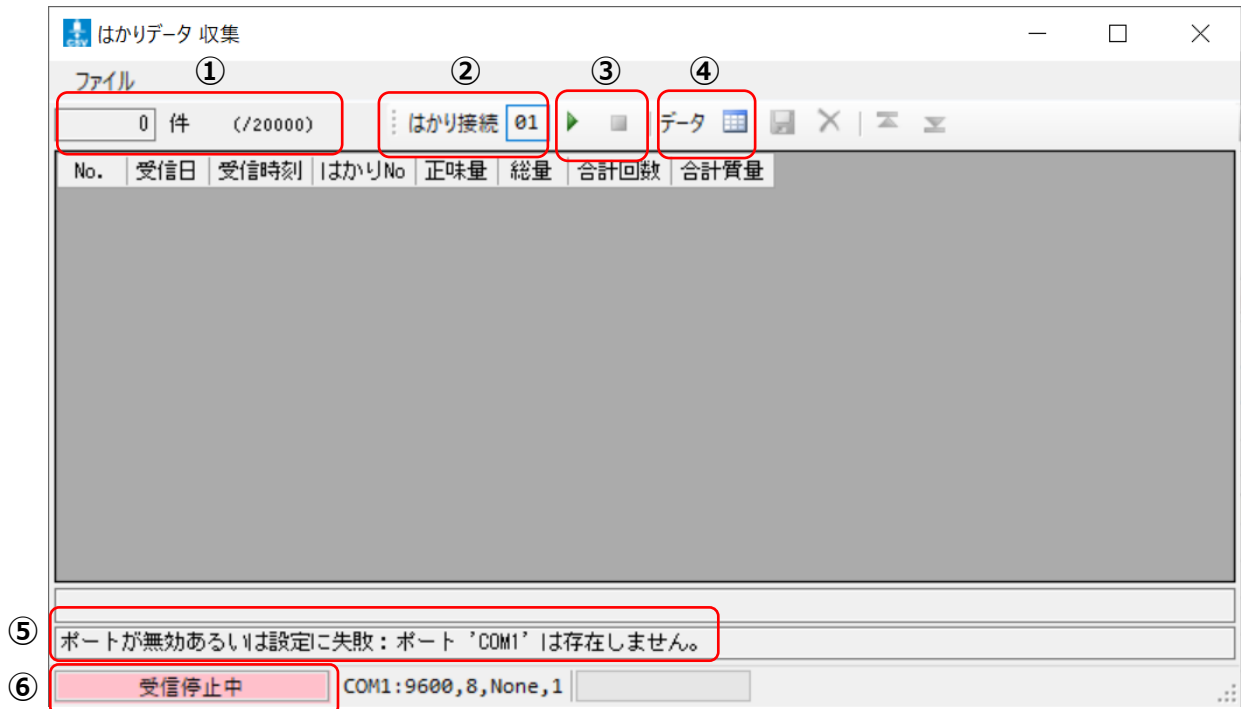


製品出荷時の設定は、次の通りです。

通信速度：9600、データ長さ：8bit、パリティ：None、ストップビット：1bit

製品とのデータ通信ができない場合は、通信ポートの設定が正しく出来ていない場合がありますので、各種通信の取扱説明書をご確認の上、通信速度等の設定を確認してください。

2-2. 初期画面



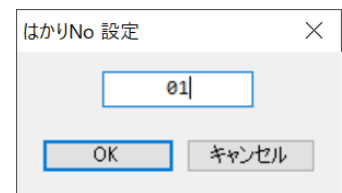
① データ受信件数

記録できる最大件数は 20,000 件です。

② はかりの接続番号設定

英数文字で最大 20 文字まで設定可能です。

設定値を表示している部分をクリックするとはかり No 設定用ダイアログボックスが開きますので、はかりの接続番号を入力してください。この設定データは、はかりからの受信データとは関係性はありません。



③ はかりの通信設定

▶ (接続) をクリックするとはかりとの通信を開始し接続状態になります。

⑥の表示が **受信中** に替わります。

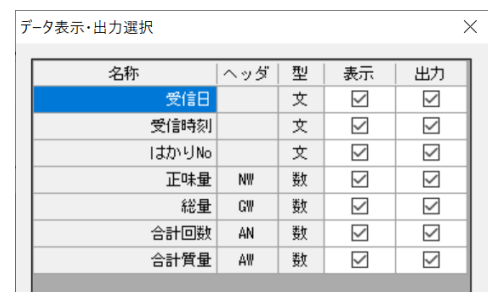
■ (切断) をクリックするとはかりとの通信が切断されます。

⑥の表示が **受信停止中** に替わります。

④ データ表示・出力選択

📊 をクリックすると、設定用ダイアログボックスが開きますので、選択したデータ項目を画面へ表示する/しない および受信したデータを CSV ファイルへ出力する/しないを選択します。

チェックボックスをクリックすると“する☒ /しない☐ ”が切り替わります。



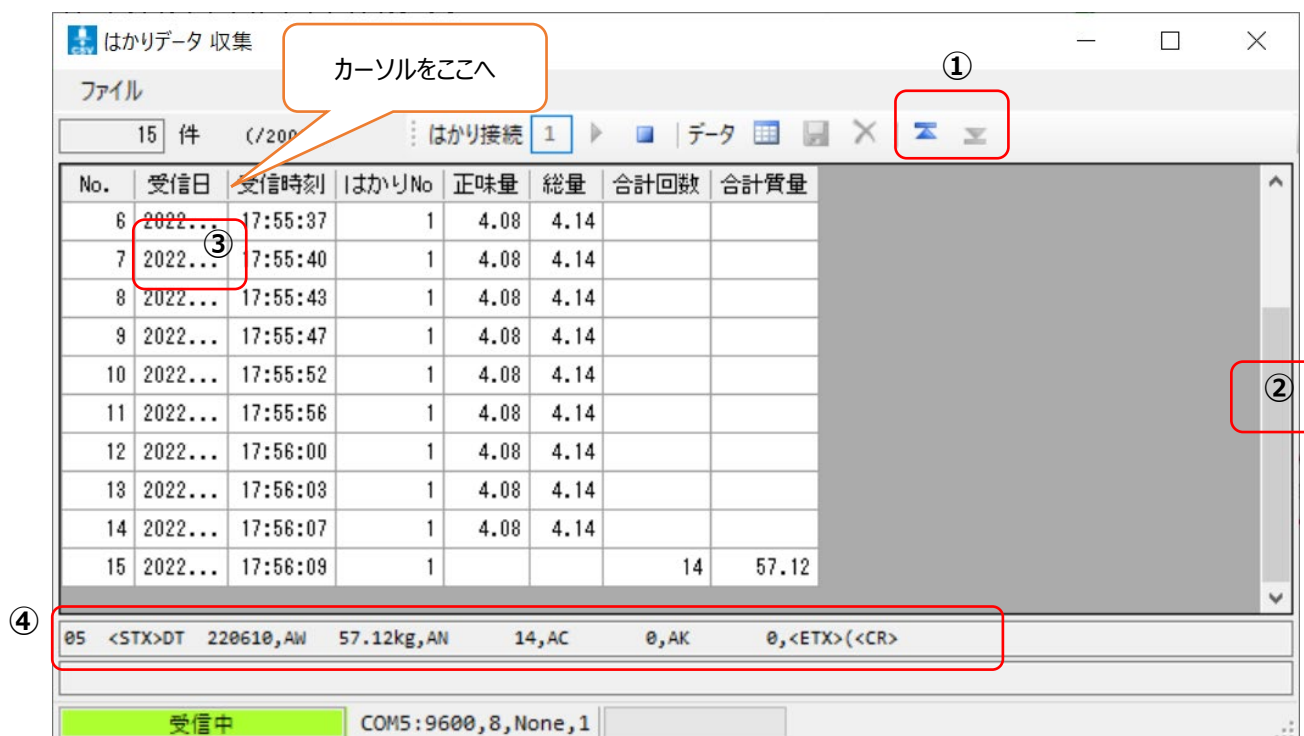
⑤ 状態表示

設定動作が正常に実行できた場合やエラー表示等問題が発生した場合の情報を表示します。

⑥ 通信状態表示

通信状態を表示します。

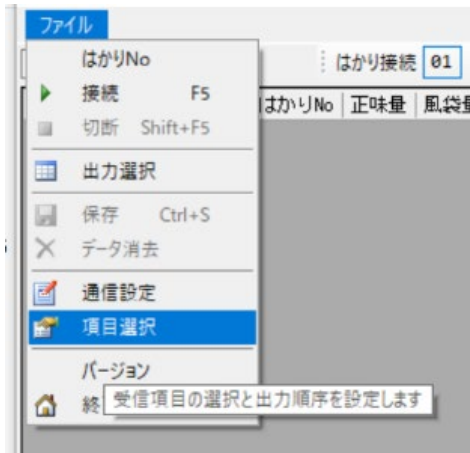
2-3. 通信データ受信の画面



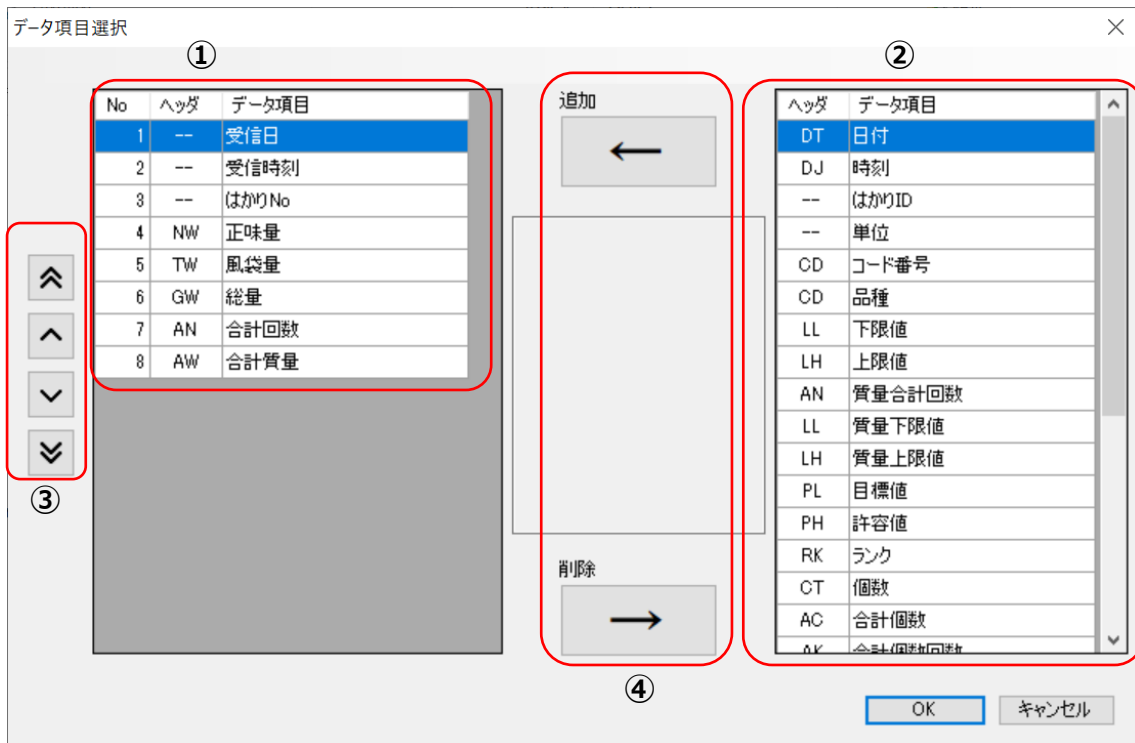
- ① 受信データの画面表示を先頭行もしくは最終行へ移動させます。
- ② スクロールバーを移動させても受信データの画面表示を切り替えられます。
- ③ 受信データが". . ."と表示され確認できない場合は、マウスのカーソルをデータ項目に合わせると \longleftrightarrow が表示されますので、右ボタンを押しながらデータが確認できる幅まで表示幅を広げます。
- ④ 受信データ表示
はかりから送られてきたデータを表示します。

2-4. 受信データ項目設定（データ項目選択ウインド）

はかりからの受信データ項目を選択するには、ファイルメニューから“項目選択”を選んでください。この“項目選択”は、はかりとの通信中や「2-3.通信データ受信の画面」で受信データを表示しているときは設定の変更ができませんので、受信データを記録・消去を行ってから“項目選択”を選んでください。



次のようなデータ項目選択ウインドが表示されます。



この画面では、はかりからの受信するデータ項目を選択します。設定したデータ項目および順番により「2-3.通信データ受信の画面」の表示、および受信データの CSV ファイル出力の並びが決定されます。

① 受信データ選択済み画面

“ヘッダ”がアルファベット 2 文字となっているデータ項目は、はかりからの受信データになります。また“--”となっているデータ項目は、アプリでの設定項目およびデータ受信時のパソコンの日時を取り込んで受信データと一緒に記録します。

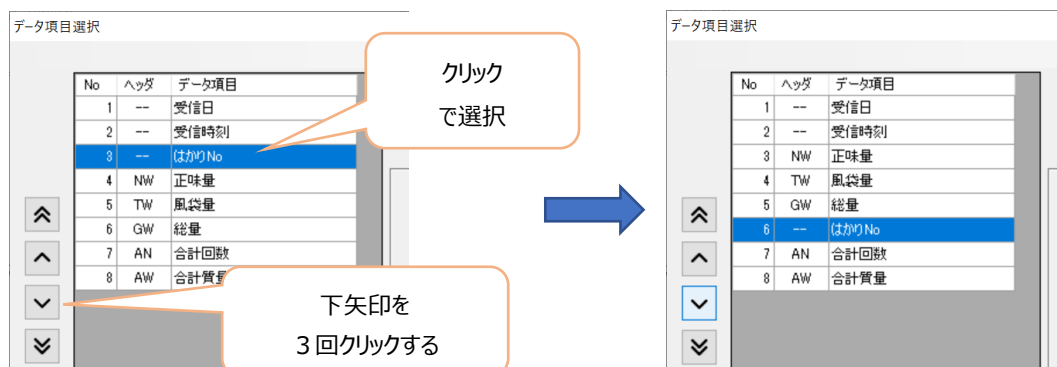
② 受信データ項目の選択画面

はかりから受信データ項目を表示しています。このデータ項目は弊社製品を全て網羅したデータ項目となっています。各製品により出力できるデータ項目が異なりますので、各製品の通信データ項目を確認してデータ項目の追加／削除を行ってください。

③ 受信データ項目の並びを変更

受信データ項目の並びを変更するときは、順番を変更するデータ項目をマウスのクリックで選択した上で上下キーをクリックします。

例) はかり No を総量の次の順番(No.6)へ変更



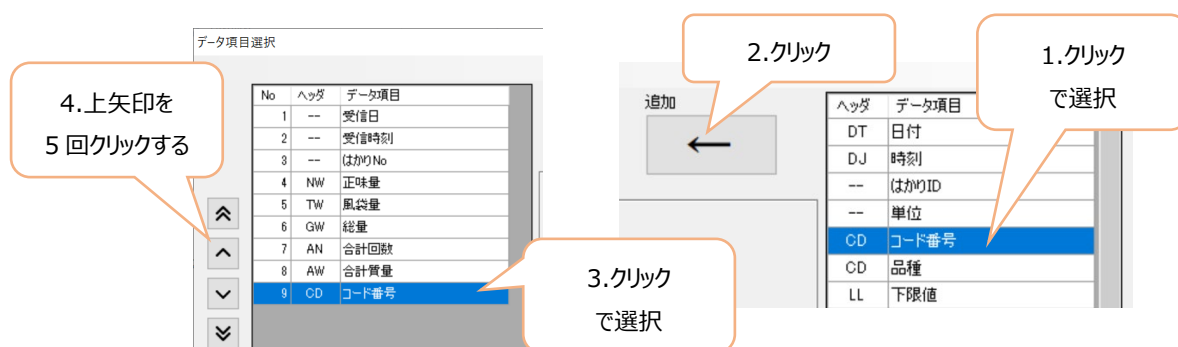
④ 受信データ項目の追加/削除

追加／削除のボタンをクリックすると選択しているデータ項目に対して追加/削除が可能です。

<データ項目の追加>

1. 追加する受信データ項目を②のデータ項目より選択します。
2. ④の追加ボタンをクリックします。
3. ①の受信データ選択済み画面では追加された受信データ項目が最後尾に表示されます。一度に複数のデータ項目を選択するときは“Ctrl”キーを押しながらクリックしてください。
4. ③の受信データ項目の並びを変更用の上下ボタンで受信データ項目を上下に移動させます。

例) コード番号を No.4 正味量の前に追加する



<データ項目の削除>

1. 削除するデータ項目を①の受信データ選択済み画面で選択します。一度に複数のデータ項目を移動させる場合には、“Ctrl”キーを押しながらクリックしてください。
2. ④の削除ボタンをクリックします。

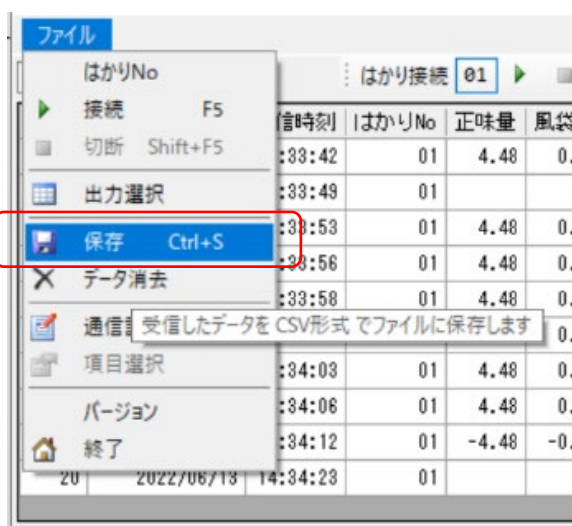
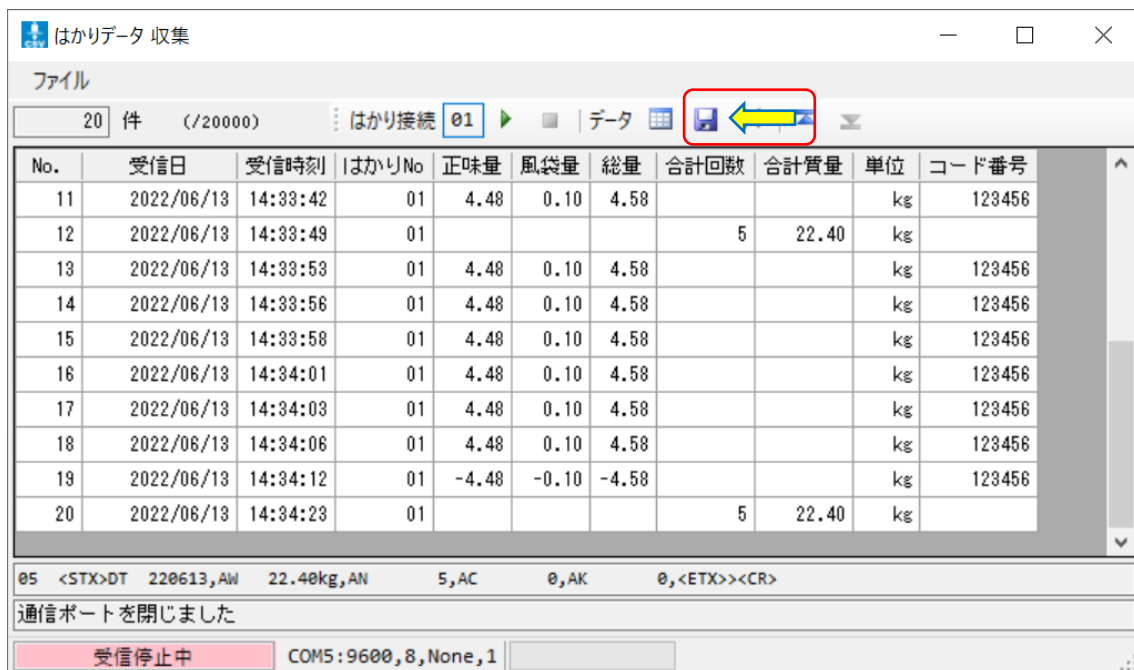
3章 受信データのファイル出力

受信したデータをファイルに出力する際には、はかりとの通信は切断した状態で行ってください。

3-1. CSV ファイル出力

CSV ファイルに出力されていない受信データがある場合は、受信データは白くなっています。

CSV ファイルへの受信データ出力は、下記のフロッピーディスクアイコンをクリックするか、ファイルメニューより“保存”を選択します。



CSV ファイルを保存するフォルダを選択してください。記憶するファイル名のデフォルトは、パソコンの時計を参照した“年 4 桁月 2 桁日 2 桁_時 2 桁分 2 桁秒 2 桁”.csv となっていますので、任意のファイル名に変更してください。

CSV ファイルへの受信データの出力が完了すると、受信データは薄い黄色になります。

はかりデータ 収集

ファイル

20 件 (/ 20000) はかり接続 01 データ

No.	受信日	受信時刻	はかりNo	正味量	風袋量	総量	合計回数	合計質量	単位	コード番号
1	2022/06/13	14:32:57	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
2	2022/06/13	14:33:01	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
3	2022/06/13	14:33:04	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
4	2022/06/13	14:33:08	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
5	2022/06/13	14:33:11	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
6	2022/06/13	14:33:21	01				5	22.40	kg	
7	2022/06/13	14:33:28	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
8	2022/06/13	14:33:31	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
9	2022/06/13	14:33:34	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
10	2022/06/13	14:33:37	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
11	2022/06/13	14:33:42	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456

05 <STX>DT 220613,AW 22.40kg,AN 5,AC 0,AK 0,<ETX>><CR>

C:\太郎Data\2021年度\PC用通信ソフト\受領ソフト\20220613_144705.csv に出力しました

受信停止中 COM5:9600,8,None,1

ファイル出力した受信データを消去せずに、はかりから新しく計量データを受信した場合は、新しい受信データは白く表示します。

はかりデータ 収集

ファイル

26 件 (/ 20000) はかり接続 01 データ

No.	受信日	受信時刻	はかりNo	正味量	風袋量	総量	合計回数	合計質量	単位	コード番号
17	2022/06/13	14:34:03	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
18	2022/06/13	14:34:06	01	4.48	0.10	4.58			kg	123456
19	2022/06/13	14:34:12	01	-4.48	-0.10	-4.58			kg	123456
20	2022/06/13	14:34:23	01				5	22.40	kg	
21	2022/06/13	14:53:43	01	4.50	0.10	4.60			kg	123456
22	2022/06/13	14:59:15	01	4.50	0.10	4.60			kg	123456
23	2022/06/13	14:59:18	01	4.50	0.10	4.60			kg	123456
24	2022/06/13	14:59:21	01	4.50	0.10	4.60			kg	123456
25	2022/06/13	14:59:26	01	4.50	0.10	4.60			kg	123456
26	2022/06/13	14:59:28	01				5	22.50	kg	

05 <STX>DT 220613,AW 22.50kg,AN 5,AC 0,AK 0,<ETX>><CR>

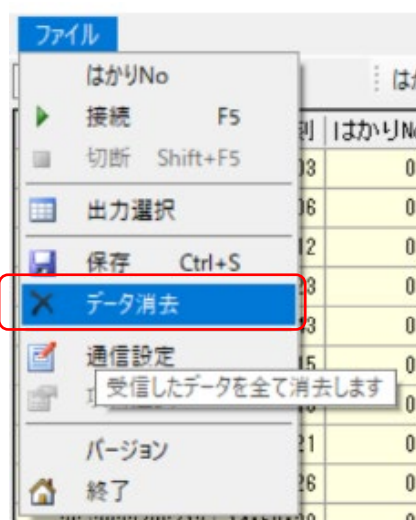
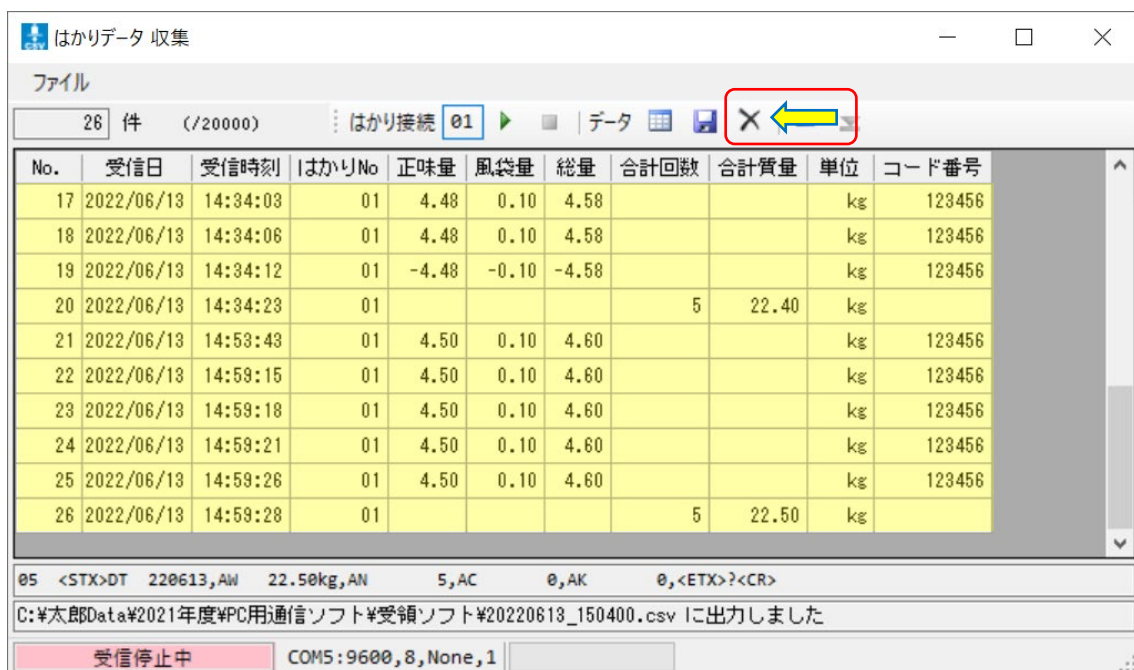
通信ポートを閉じました

受信停止中 COM5:9600,8,None,1

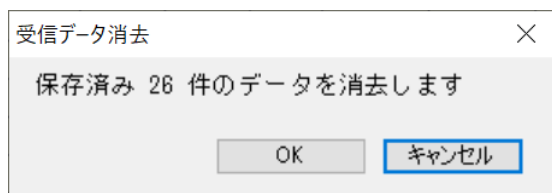
この状態で CSV ファイルへのデータ出力を行うと、画面に表示している全ての受信データ（黄色と白色の色に関係なく）を出力します。

3-2. 受信データの消去

受信データを CSV ファイルに出力した後は、受信データを消去してください。受信データの消去は、**X**マークのアイコンをクリックするか、ファイルメニューより“データ消去”を選択してください。



データ消去の確認ウインドが表示されますので、受信データを消去しても良い場合は“OK”をクリックしてください。



4章 エラー表示

エラーが表示された場合は、以下の通り対処を行ってください。

エラー表示内容	対処方法
はかりの表示は“SEND”表示となり、計量データを送っているが、アプリの表示では受信データが表示されない	はかりとアプリの通信設定が一致していません。はかりの通信設定を確認した上でアプリの通信設定を更新してください。
パスへのアクセスは拒否されました。	管理権限がないフォルダでアプリを実行しています。 「1-3.ご使用前の準備」を参照して管理権限のあるフォルダにアプリをコピーしてアプリを実行してください。
ポートが無効あるいは設定に失敗： ‘COM1’は存在しません。	存在しない通信用ポートを設定しています。 「1-4.通信ポートの確認」を参照して有効な通信用ポートを確認してください。
ヘッダの重複があります	同じヘッダを受信データ項目として選択されていますので、どちらかのヘッダを受信データ項目より削除してください。

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

本 社 営 業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号		TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	KDX浜松町センタービル4階	TEL.03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	朝日生命名古屋栄ビル5階	TEL.052-238-5731
北関東オフィス	〒350-0822	埼玉県川越市山田1888番地1		TEL.049-215-3122
千葉営業所	〒264-0025	千葉県若葉区都賀4丁目8番18号	ショー・エム都賀1階	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒810-0044	福岡市中央区六本松2丁目12番25号	ベルヴィ六本松6階	TEL.092-577-1591